

## 平成30年度 行政評価事業別シート

	実計対象 <input type="checkbox"/>	評価対象 <input checked="" type="checkbox"/>	新規 <input type="checkbox"/>	完了事業 <input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業 <input type="checkbox"/>	担当者	徳永
	全体計画			経費区分	経常的経費	内線	3642
事務事業名	4288 保育所管理事業						
所 属	300200 教育委員会事務局・子ども課						
施 策	02020900 子育て環境の充実						
予算 科目	会計	01 一般会計					
	科目	030203 民生費・児童福祉費・保育所費					
	事業	020000 保育所管理事業					
事業目的				事業概要・効果			
公立保育園の管理運営				公立保育園の適切な管理運営 福祉サービスの第三者評価の受審により保育サービスの向上が見込まれる。			

### PLAN-DO

#### 年度実績及び予定

平成27年度 実績	平成28年度 実績
保育所施設修繕 2,223,000円 借上料 10,141,000円等	保育所施設修繕 1,000,000円 借上料 9,675,000円等
平成29年度 実績	平成30年度 予定
保育所施設修繕 1,951,722円 借上料 9,104,085円等	保育所施設修繕 1,000,000円 借上料 9,745,000円等
平成31年度 予定	平成32年度 予定
保育所施設修繕 1,000,000円 借上料 9,105,000円等	保育所施設修繕 1,000,000円 借上料 9,105,000円等

指標名	無し				
算式					
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					
指標名					
算式					
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					
指標名					
算式					
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					

事業費

(単位：千円)

		平成29年度 決 算	平成30年度 予 算
事業費		50,008	49,407
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	290	744
一般財源		49,718	48,663
人員数(人)	正規職員	2.1	2.3
	嘱託職員	0.3	0.3
	臨時職員	1.5	7.0
人員コスト	正規職員	15,012.9	16,442.7
	嘱託職員	829.8	829.8
	臨時職員	1,768.5	8,253.0
	計	17,611.2	25,525.5
市民一人当たりの経費		1.3	1.4
総額		67,619.2	74,932.5

(単位：千円)

平成29年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	32,360	燃料費5818、下水3889、修繕2200、印刷費36、電気12,403、ガス1,536、水道4,959
13節 委託費	2,295	保育料業務622、保守点検365、シルバー395、その他819
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	637	日本スポーツ振興負担金370、保育園連盟負担金147、会議140
その他	14,716	賃借料7,891、手数料2,474、備品702、原材料458

(単位：千円)

平成30年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	32,021	燃料費6,500、下水3,950、修繕2,500、電気12,400、ガス1,500、水道5,050
13節 委託費	2,356	電算業務363、電気保安業務172等、シルバー700、その他905
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	739	日本スポーツ振興センター会費384、保育園連携負担金148、会議207
その他	14,291	賃借料7,697、手数料4,248

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか</li> <li>行政内部の管理運営上必要な事業であるか</li> <li>市が主体となり実施すべき事業か</li> <li>法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか</li> <li>目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか</li> </ul>	必要不可欠
評価コメント	保育の実施は市町村事務	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の成果は上がっているか</li> <li>目標に対する達成度は十分か</li> <li>市民生活上の課題解決に貢献しているか</li> <li>行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか</li> <li>事業の目的が達成できるような事業内容になっているか</li> </ul>	大変有効
評価コメント	継続的に保育を実施するために保育所管理は大変有効	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか</li> <li>効率性向上に努めているか</li> <li>使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか</li> </ul>	変わらない
評価コメント	継続的に効率性の向上に努めている	

振り返り（決算年度の取組み課題）
計画的に実施できた

## ACTION

## 1次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

## 2次評価

次年度以降の方向性	簡易な改善（拡大）
-----------	-----------

## 総合評価コメント

公立保育園における安心安全な保育を実施していくため、適切な維持管理及び園運営に寄与している

## 2次評価コメント

施設と保育ニーズの乖離がある。また、保育環境の改善に向けた整備（空調）が必要。

## 外部評価

次年度以降の方向性	
-----------	--

## 外部評価コメント

--